



WINBOT **W2** OMNI

取扱説明書

安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての指示をお読みください。

本取扱説明書は大切に保管してください

- 1.本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方は、本製品を安全に使用方法についての説明を受け、本製品の危険性を理解されている場合にお使いいただけます。お子様が本製品を使って遊ばないようにしてください。本製品を落とした場合、損傷の兆候が見られる場合、または漏れが生じている場合は、本製品を使用しないでください。本製品の電源がオンになっている場合は、本製品をお子様の手の届かない所に置いてください。
- 2.極端な高温環境または低温環境（0℃未満、40℃超、湿度85パーセント超）で本製品を使用、充電しないでください。バッテリー寿命に影響を与えるおそれがあります。
- 3.本製品は、カラビナで安全な位置に適切につなげられ、風がない状態かつ雨も雪も降っていない場合にのみ、窓の外側の清掃に用いることができます。
- 4.使用前に、カラビナで安全コードを強力な屋内のレールにロックし、WINBOTがしっかりと固定されていることを確認してください。
- 5.使用中に本製品を放置しないでください。本製品が誤って落下したことによる人身事故や物的損害を防ぐため、WINBOTの作業エリアに人、動物、貴重品、壊れやすいものがないことを確認してください。
- 6.強風や暴風が多い地域、または標高が2,000メートルを超える地域では本製品を使用しないでください。
- 7.電源に接続された状態で、本製品を放置しないでください。
- 8.ご家庭でのみ使用するようにしてください（窓の外側を含む）。本製品は、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
- 9.ガラスが割れたり、本製品が落下したりするのを防ぐために、割れたガラスや、平らでないガラス（たとえば、固定用の粘着ステッカーや広告ポスターが貼られたガラス、凸のパターンのあるガラス）には使用しないでください。取り付け不良による本製品の落下を防ぐために、隙間や穴のあるガラス片または隙間のある隣接したフレームレスガラス2個など、隙間のある面には使用しないでください。
10. メーカーによって推奨、あるいは供給されているアクセサリのみを使用してください。メーカーによって供給されている電源アダプ

- ターのみを使用してください。
11. ご使用環境で、電源の電圧が電源アダプターに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
 12. 枠の幅が5 mmより狭い枠付きガラスに本製品を使用しないでください。
 13. 厚さ3 mm未満のガラスや、厚さ4 mm未満の鏡には使用しないでください。
 14. ハンドルの高さが70～105 mmのガラスまたは鏡には使用しないでください。
 15. 油污れが付着している窓に対して、本製品を使用しないでください。
 16. 湿度が高い環境で使用すると清掃性能が低下します。
 17. 本製品は、熱を持った物質や燃焼性のある物質から離れた場所に保管してください。
 18. 雨の日は、損傷や落下の危険を避けるため、本製品を窓の外側で使用しないでください。
 19. ガラスにしっかりと吸着していない場合、あるいは損傷している場合は、本製品を使用しないでください。
 20. 感電の危険性を避けるため、水などの液体の中に本製品を浸さないでください。浴槽やシンクに落下したり、引きずり込まれたりする可能性のある場所に、本製品を置いたり、保管したりしないでください。
 21. 濡れた手で電源プラグに触らないでください。
 22. 本製品の充電中は、他の電化製品の上に置か

- ないでください。また火や液体から離れた場所に置いてください。
23. 電源コードを損傷しないように注意してください。電源コードで本製品を引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また、電源コードを挟んだまま窓を閉じたり、電源コードの上に重い物を置いたりしないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
 24. 電源コードやコンセントに損傷がある場合は使用しないでください。適切に動作しない場合、落したり損傷させたりした場合、水と接触した場合には、本製品を使用しないでください。危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による修理が必要となります。
 25. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
 26. 本製品の清掃やメンテナンス前には、電源プラグをコンセントソケットから抜く必要があります。電源コードを引っ張って電源アダプターを抜かないようにしてください。
 27. 危険を避けるため、バックアップバッテリーの交換はサポートセンターにご連絡ください。
 28. 本製品を破棄する前にバックアップバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従っ

- て、廃棄する必要があります。
29. 本製品からバックアップバッテリーを取り外す前に、必ずコンセントソケットから電源コードを抜いてください。
 30. 使用済みのバッテリーは、各自治体の指示に従って廃棄するようにしてください。
 31. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
 32. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。本製品の不適切な使用に起因するいかなる損傷または負傷についても、責任を負いかねます。
 33. **警告：**バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプターGM65-240275-6Dを必ず使用してください。
 34. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。
 35. プラグと電源アダプターは屋内で使用する必要があります。
 36. WINBOTが作業している真空ガラスに漏れがある場合は、掃除が完了したらすぐにWINBOTを取り外してください。
 37. 掃除の前に、WINBOTを取り付ける部分に小さな粒子がないことを確認してください。ガラスに傷がつかないように、小さな粒子を取り除くか、小さな粒子のない場所に切り替えてください。
 38. モップパッドを定期的に清掃し、ガラスに傷

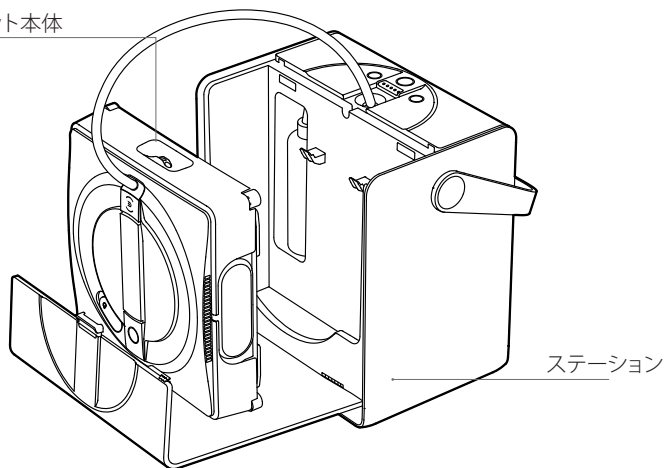
が付かないように、モップパッドに小さな粒子がまったくないことを確認してください。

高周波（RF）曝露に関する要件を満たすために、本デバイスの動作中は本デバイスと人の間の距離を20 cm以上離れたままにする必要があります。要件を順守するために、この距離よりも近い距離での動作はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

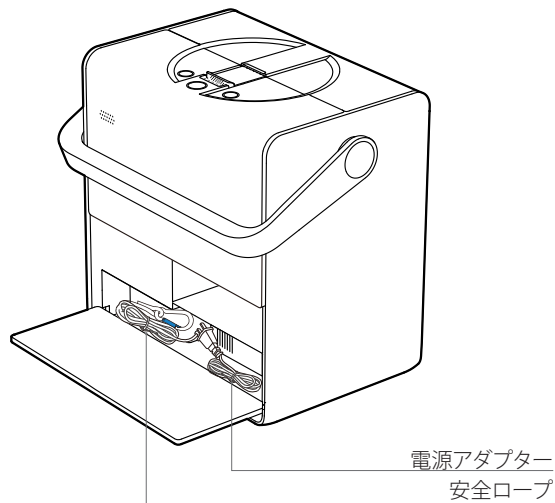
	クラスII
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流

パッケージ内容

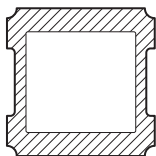
ロボット本体



ステーション



電源アダプター
安全ロープ



ワイプパッド *2



ECOVACS WINBOT 用洗剤 *1

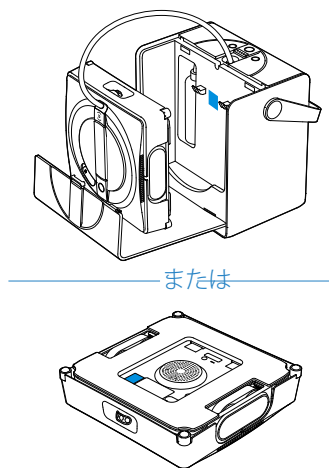


取扱説明書

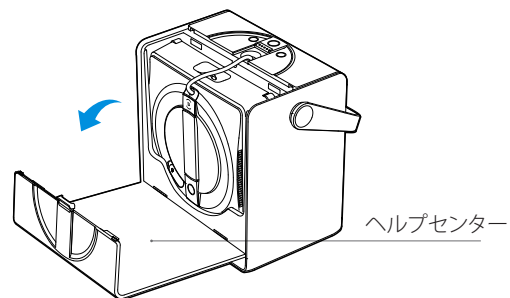
* 注: 図はあくまで参考であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。
製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

重要情報の表示箇所

① ネットワークのセットアップの QR コードは、以下に示す 2 か所にあります。



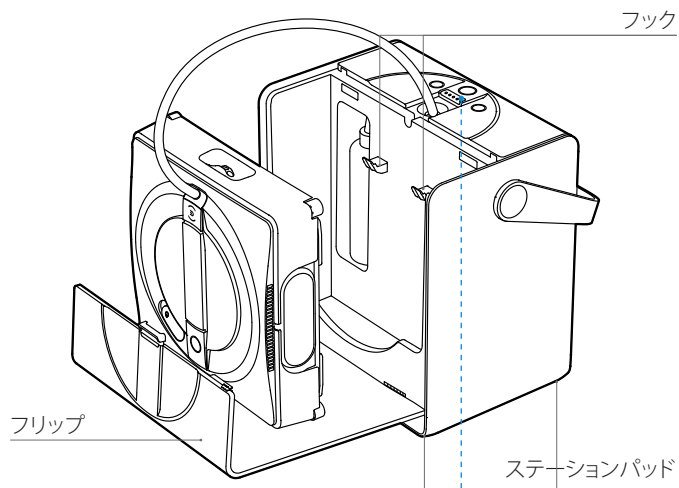
② 一般的な使用方法や適用性の問題については、フリップの裏面に記載のヘルプセンターにお問い合わせください。



③ トラブルシューティングについては、ECOVACS HOME アプリを参照してください。

製品名称

1. ステーション



オートテイクア
ップ

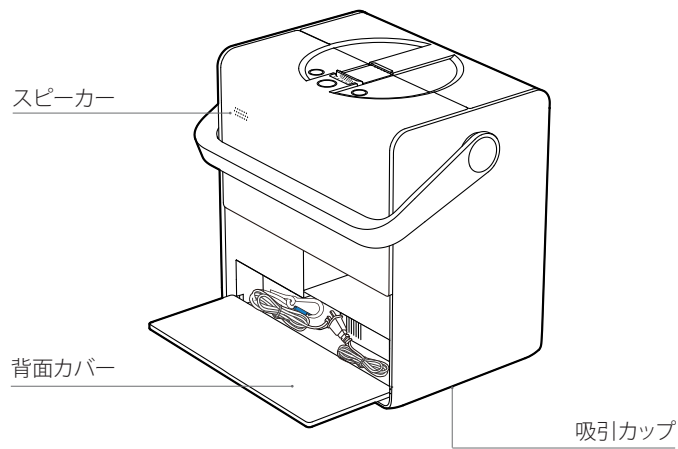
バッテリーイ
ンジケータ



電源ボタン



モード切り替えボ
タン



2. ロボット本体

ステータスインジケータラ
イト / 開始ボタン

充填開口部

スプレーノズル

バンパーレール

3. 底面図

セルフクリーニングブラシ
駆動ホイールトラック

ステータスインジケータ
吸引センサー
リセットボタン

ファン

セルフクリーニングブラシ

駆動ホイールトラック

サイドローラー

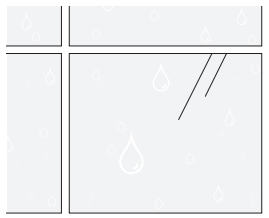
液面表示

球状センサー

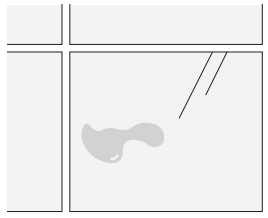
清掃運転前の注意

- ① 結露や油汚れがある窓、極度の低温または高温環境では、WINBOT を使用しないでください。

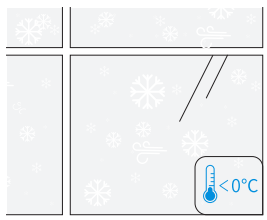
以下の条件では、WINBOT が移動しにくくなる場合があります。



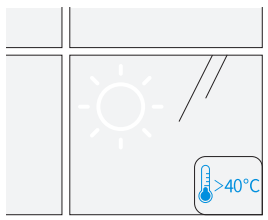
結露



油汚れ



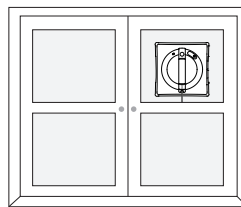
0°C 未満



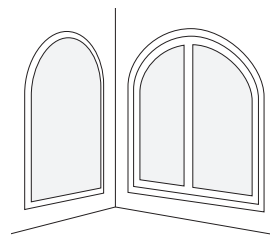
40°C 超

- ② 小さすぎるまたは不規則な形状の窓では WINBOT を使用しないでください。

以下の条件では、WINBOT が移動できません。



小さなガラス窓



不規則な形状の窓



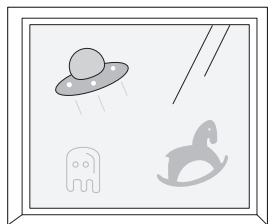
WINBOT は、大きな四角い窓で最適な性能を発揮します。



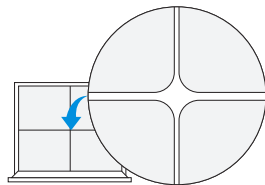
WINBOT は、乾燥した表面や 0°C を超える温度で最適な性能を発揮します。

③ 凹凸のある窓では WINBOT を使用しないでください。

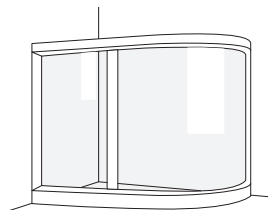
以下の条件では、WINBOT の空気圧が不十分になる場合があります。



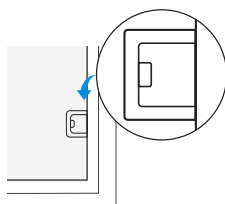
静電ウィンドウデカール、ステッカーなど



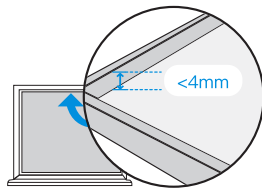
亀裂



湾曲している窓



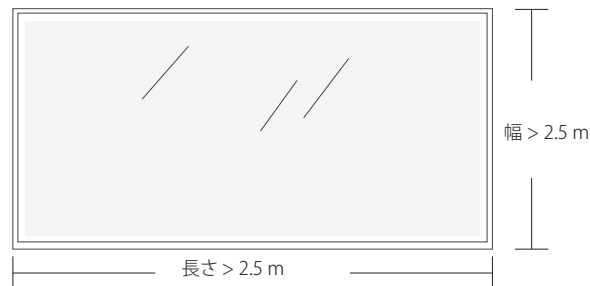
障害物の高さが 4 mm 未満。



フレームの高さが 4 mm 未満。

④ 非常に大きな窓では WINBOT を使用しないでください。

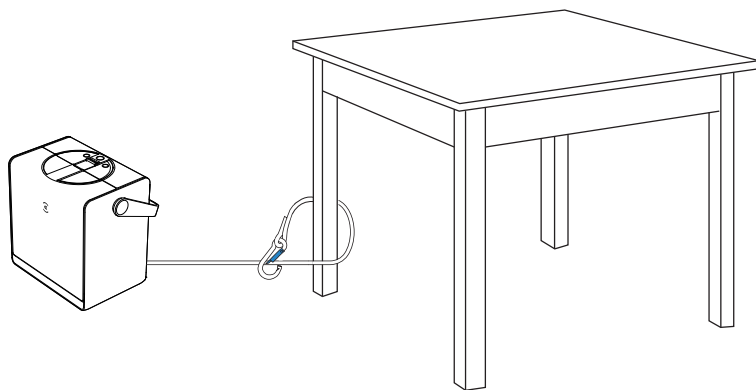
複合ケーブルの長さによって制限されるため、WINBOT は、窓の寸法が 4 m x 2.5 m を超えると窓全体を移動することが困難になる場合があります。



WINBOT は、滑らかな窓の表面で最適な性能を発揮します。

使用前にテーブルの脚椅子の脚ベッドの脚ソファの脚カーテンロッド、階段の手すりなどの安定した固定物にステーションの安全ロープがしっかり固定されていることを確認してください。また、潜在的な危険を防止するため、安全ロープをロックしてください。

デフォルトでは、安全ロープが組み付けられた状態になっています。分解しないでください。



清掃前の準備

① ステーションおよびステータスインジケータースイッチ

フリップを開く方法

ボタン



短押し
一時停止 / 続行

長押し
ON/OFF 切替



短押し
ケーブルの自動巻き取り



短押し
モード切替

● ● ● ● ● バッテリーインジケータースイッチ

WINBOT の動作時:

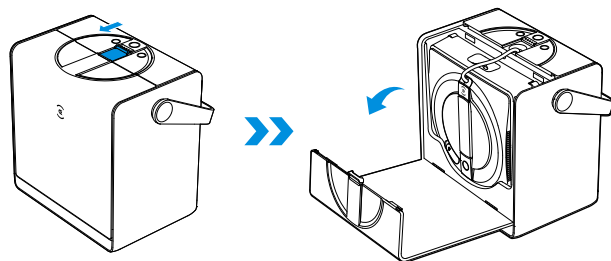
初期位置に戻す: 長押しする。



吸引カップを外す: を 2 秒以上押し続けるのと同時に



を短押しする。



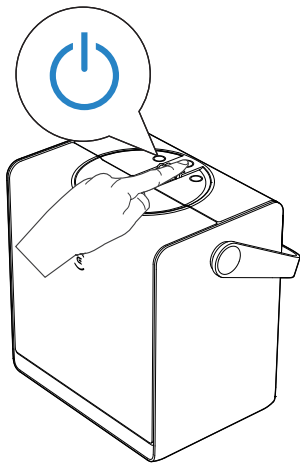
ステータスインジケータースイッチ

インジケータースイッチ	ライトの状態	ライトの状態の意味
WINBOT インジケータースイッチ	青色で点灯	WINBOT がスタンバイ状態であるか、清掃中です。
	赤色で点滅	WINBOT がスプレーを行っています。
	青色でゆっくり点滅	WINBOT をアップグレードしています。
	赤色で点滅	WINBOT が正常に機能していません。
ステーションのステータスインジケータースイッチ	青色で点灯	WINBOT とステーションは通常の状態です。
	青色でゆっくり点滅	WINBOT とステーションをアップグレードしています。
	赤色で点滅	WINBOT とステーションが正常に機能していません。
	赤色で点滅	WINBOT とステーションが正常に機能していません。
ステーションのバッテリーインジケータースイッチ	青色で点灯	十分なバッテリー残量があります。
	青色でゆっくり点滅	ステーションは充電中です。
	赤色で点滅	バッテリー残量低下。WINBOT はクリーニングを続行できません。
	赤色で点滅	スタンバイモードなど、ステーションの電流消費が少ない状態です。
アダプターのステータスインジケータースイッチ	緑色で点灯	スタンバイモードなど、ステーションの電流消費が少ない状態です。
	赤色で点灯	充電モードなど、ステーションの電流消費が多い状態です。

2 ステーションと WINBOT の起動

ステーションの電源ボタンを 2 秒間押し続けて、ステーションと WINBOT の電源をオンにします。

使用する前に、ステーションに十分なバッテリーがあることを確認してください。ステーションのバッテリー残量が少なくなっている場合は、**充電**のセクションを参照してください。室温では、充電時間は約 3 時間です。



*WINBOT の電源が入っていてもファンが動作していない場合、動作しない状態で 10 分経過すると WINBOT がシャットダウンします。再起動するには、電源ボタンを長押しします。

3 水タンクの充填

本製品には必ず、ECOVACS WINBOT 用洗剤を使用してください。水タンクの最大容量は約 60 ml であり、満タンの状態で約 60 分噴霧できます。高速清掃モードでは、満タンの状態で約 30 m²の範囲をカバーできます。

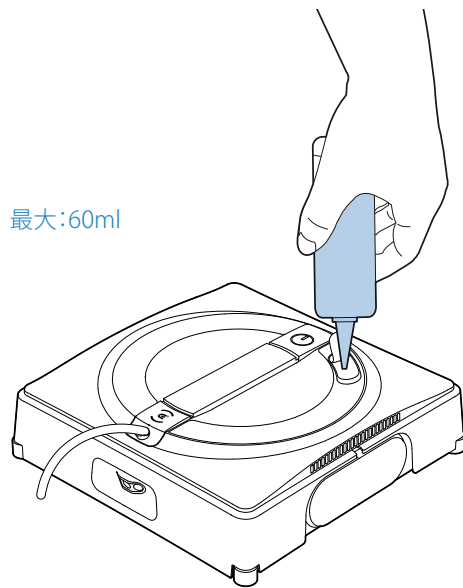
ECOVACS WINBOT 用洗剤を使用すると、清掃性能が向上します。

✓ *ECOVACS WINBOT 用洗剤を使い切った場合は、一時的な代用品として水道水を使用してください。

製品の損傷を防ぐため、専用の ECOVACS WINBOT 用洗剤以外の洗浄液は使用しないでください。

✗ 精製水やろ過水は使用しないでください。

最大:60ml



4 ワイプパッドの取り付け

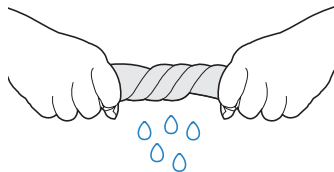
1. ワイプパッドを濡らす

使用前に、ワイプパッドを手で濡らします。



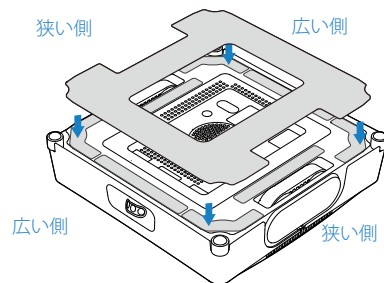
2. ワイプパッドを乾かす

水をできるだけ絞ります。



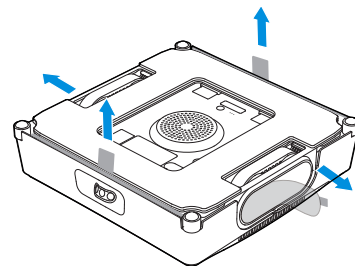
3. ワイプパッドを貼り付ける

ワイプパッドを WINBOT の下部にある取付テープに取り付け、しっかりと押して確実に固定します。



注

WINBOT の周囲の EPE 保護ストリップや側面の保護フィルムなど、すべての保護材を取り除いてください。



清掃の準備

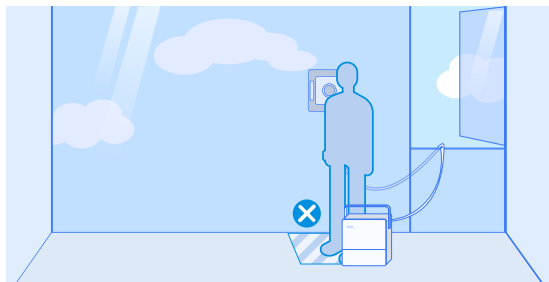
① ステーションの適切な配置

清掃するウィンドウの横にステーションを配置します。

注:

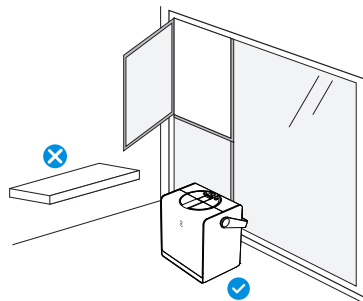
1. 人や動物が複合ケーブルでつまずくのを防ぐため、ステーションはできるだけ窓の近くに設置してください。

2. 床から天井までの大きな窓を清掃する場合は、複合ケーブルの長さが足りない場合に備え、ステーションを窓の開口部近くの面に置いてください。



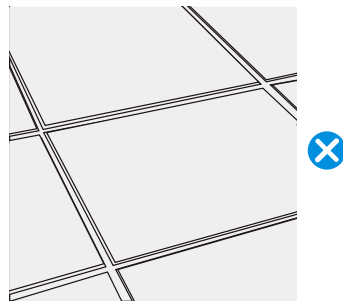
* 複合ケーブルの有効長さは 5.5 m で、最大で幅 4 m、高さ 2.5 m のサイズの窓に適しています。

3. ステーションは、平らで継ぎ目のない床面に置いてください。



ステーションを机や棚の上に置かないでください。

4. カーペットや隙間のある床など凹凸のある面にステーションを置かないでください。吸引カップの取り付けが緩くなるおそれがあります。



* 吸引カップは平らで滑らかで継ぎ目のない面滑らかで継ぎ目のない床、タイル、および大理石にのみ取り付けることができます

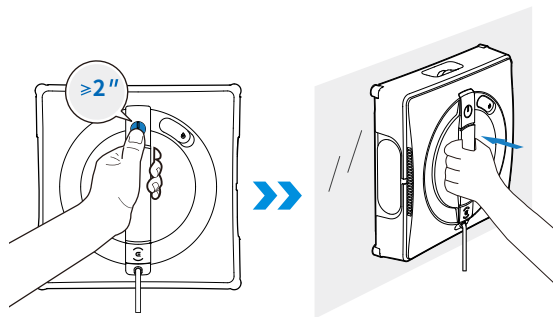
2 清掃の開始

ステーションと WINBOT がオンになっていることを確認します。

- 1.WINBOT の開始ボタンを 2 秒間押し続けてファンを起動します。
- 2.WINBOT の底部をガラスの近くに置きます。WINBOT は自動的に本体を取り付けて清掃を開始します。

注:

- * ステーションの充電中はファンを始動できません。WINBOT は、ステーションが完全に充電され、電源プラグが抜かれた後に使用してください。
- * WINBOT を窓の縁に近づけすぎないでください。窓の縁から少なくとも 10cm の距離を保つことをお勧めします。
- * WINBOT は隙間のない平らな面にのみ適しています。
- * 扇風機が始動した後は、吸い込まれて扇風機を塞がないように、毛髪などの小さな物を扇風機に近づけないでください。
- * 掃除の前に、WINBOT を取り付ける部分に小さな粒子がないことを確認してください。ガラスを傷つけないように、小さな粒子を取り除くか、小さな粒子のない場所に切り替えてください。



3 モードの切り替え

WINBOT が動作しているときは、ステーションのモード切り替えボタンを押して清掃モードを切り替えることができます。モードを切り替えた後、WINBOT はすぐに新しい清掃モードを開始します。

注:

- * モード切り替えボタンを押すと、完全清掃、高速清掃、エッジ清掃の順に切り替わります。その他のモードについては、ECOVACS HOME アプリを参照してください。

清掃モードの選択

ステーションのボタンで適切な清掃モードを選択します。モードが選択されていない場合、デフォルトでは、WINBOT が最後に記憶されたモードに従います。

推奨モード:

汚れが中程度のインテリア窓の場合は、高速清掃を使用してください。窓の外部がひどく汚れている場合は、完全清掃を使用してください。清掃モードの詳細については、アプリを参照してください。

エッジ清掃は記憶されません。完全清掃が、デフォルトの清掃モードです。

4 動作の一時停止とステーションの移動

一時停止

WINBOT の現在の作業を一時停止するには、ステーションの電源ボタンを短押しします。ステーションの電源ボタンをもう一度短押しすると、WINBOT が動作を再開し、未完了の清掃タスクを続行します。

ステーションの移動:

清掃中にステーションを移動する場合は、次の手順を実行します。

1. ステーションの電源ボタンを 2 秒以上長押ししてから、を短押しします。WINBOT は動作を一時停止し、吸引カップは自動的にグリップを解放します。
2. 必要に応じてステーションを新しい場所に移動し、平らで滑らかな面に置きます。
3. ステーションの電源ボタンをもう一度押します。吸引カップが自動的に取り付けられ、WINBOT が動作を再開して未完了の清掃タスクを続行しま

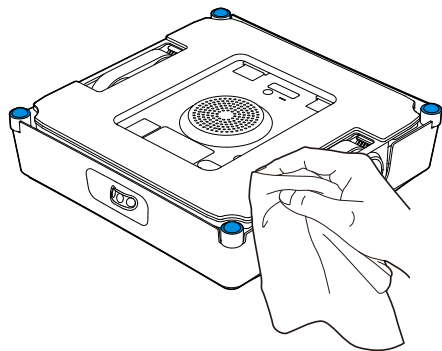
す。

注:

*吸引カップがグリップを解放した後1分以内にボタン操作がない場合は、ステーションが誤って転倒しないように吸引カップが自動的に取り付けられます。

5 清掃中のメンテナンス

汚れが激しいガラスの場合は、ワイプパッドを複数回洗うか交換し、4つの球状センサーをすぐに清掃してください。



ワイプパッドを定期的に清掃し、ガラスに傷を付けることがないように、ワイプパッドに小さな粒子がまったくないことを確認してください。

6 清掃の終了

WINBOT が動作しているときに清掃を終了する

1.  を 2 秒以上押し続けると、WINBOT はすぐに現在のタスクを停止し、初期位置に戻り、取り外されるのを待ちます。
2. WINBOT の  を 2 秒以上押し続けてファンを停止します。次に、音声プロンプトに従って WINBOT を取り外します。

清掃タスク完了後の清掃の終了

清掃タスクが完了すると、WINBOT は自動的に初期位置に戻り、取り外されるのを待ちます。

WINBOT の  を 2 秒以上押し続けてファンを停止します。次に、音声プロンプトに従って WINBOT を取り外します。

*WINBOT を取り外すときは、ハンドルをしっかりとかみ、誤って落下しないようにしてください。

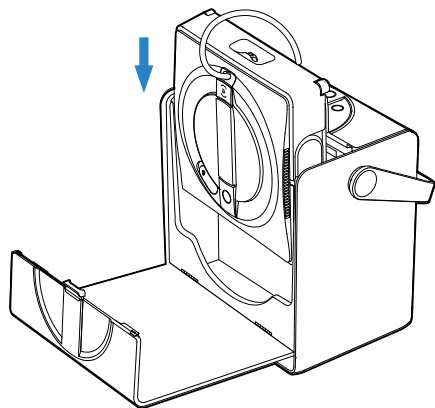
保管

手順:

1.WINBOT の保管

WINBOT の前面を外側に向け、複合ケーブルの出口側を上向きにして置きます。次に、WINBOT を上から下に向けてコンテナに挿入します。WINBOT がフックにぶら下がっていることを確認します。

*WINBOT を保管する場合は、ワイプパッドを取り外してください。臭いがないように、乾燥させた後でワイプパッドを保管してください。

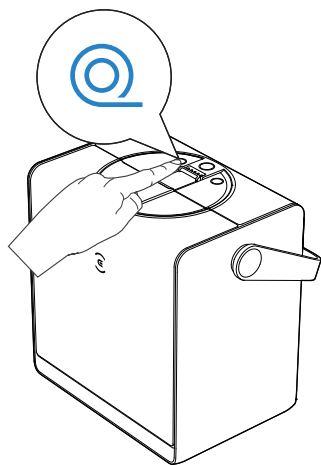


2. 複合ケーブルの自動巻き取り

WINBOT をコンテナに入れた後、を押すと^④ステーションはすぐに複合ケーブルを巻き取り始めます。

* 巻き取りプロセスが完了に近づくときケーブルが完全に巻き取られるまで、巻き取り速度が遅くなります。これは正常な現象です。

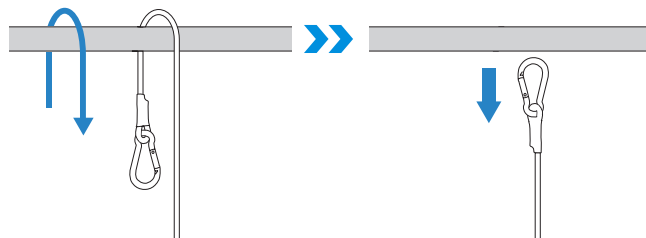
* 巻き取りプロセス中に、複合ケーブルがねじれることがあります。その場合は、ケーブルがまっすぐになるように補助してください。次に^④をもう一度押して、巻き戻し処理を完了します。



3. 電源をオフにする

WINBOT の電源を切るには、ステーションの  を 2 秒以上押し続けます。

4. 安全ロープを外す



5. ステーションの充電

ステーションをコンセントの近くに置き、電源に接続します。充電時間は室温で約 3 時間です。

6. ステーションの保管

ステーションは、湿気がバッテリーやマザーボードに影響を与えないように、乾燥した環境に保管する必要があります。

注：

1. 低温では充電速度が遅くなることがあります。
2. WINBOT および ITS ステーションは、0° C ~ 40° C の温度範囲での使用に適しています。この範囲外の温度では、ステーションを充電しないでください。
3. WINBOT のファンは充電中に動作しません。充電完了後、WINBOT をご利用ください。
4. WINBOT を長期間使用しない場合は、定期的にステーションを充電してバッテリーの状態を維持することをお勧めします。

高度な機能

利用可能なすべての機能を利用するため、ECOVACS HOME アプリを使用して WINBOT を制御することをお勧めします。

a. さまざまな清掃モード

完全清掃: エッジ清掃による高密度清掃動線で、全面的かつ完全な清掃を実現します。

徹底清掃: 重度の汚れを取り除くための密な清掃動線。

高速清掃: 軽い汚れを取り除くための速い清掃。

エッジ清掃: 角や縁の残留物を清掃するためのエッジ専用清掃。

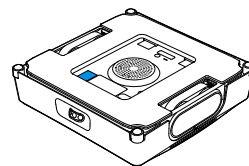
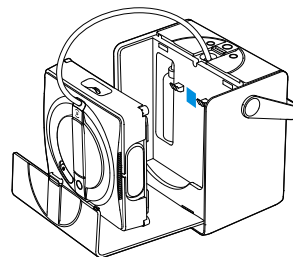
トラブルシューティング

WINBOT がアラームを発したときに慌てないようにしてください。アプリにアクセスして包括的なトラブルシューティングガイドを参照してください。

c. 全方向ナビゲーション

アプリでは、丸い D パッドを使用して WINBOT を制御できます。この機能は、360°ナビゲーション、スポット清掃、手動の水噴霧など、WINBOT の動きを正面と底面の両方からサポートします。

- ① ステーションまたは WINBOT の底面にある QR コードをスキャンし、ECOVACS HOME アプリをダウンロードしてインストールします。
- ② ECOVACS HOME アプリを開き、ステーションにある QR コードをスキャンし、ウィザードに従って WINBOT を接続します。



または

iOS

Android



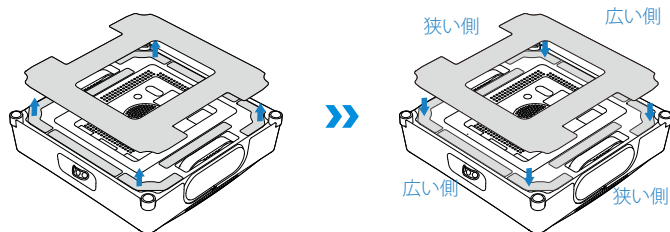
メンテナンス

ワイブパッド

a. ワイブパッドの交換

汚れたワイブパッドを取り外し、WINBOT に新しいワイブパッドを取り付けます。その後、ワイブパッドを押してしっかりと貼り付けます。ワイブパッドが正しく取り付けられていることを確認します。

* ワイブパッドが球面センサーを覆っていないことを確認してください。



取付テープが汚れている場合は、ブラシで清掃してください。WINBOT に水が浸入して損傷するのを防ぐため、取付テープは洗わないでください。

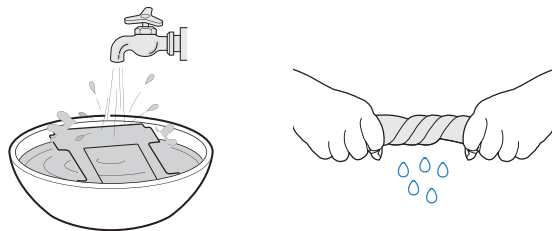
* ワイブパッドは定期的にお手入れすると使用寿命が延びます。

ワイブパッドが摩耗している場合、または取付テープに密着できない場合は、最適な清掃性能を確保するために新しいワイブパッドと交換してください。

その他のアクセサリーについては、ECOVACS HOME アプリまたはサイト <https://www.ecovacs.com/global> をご参照ください。

b. ワイブパッドの洗浄

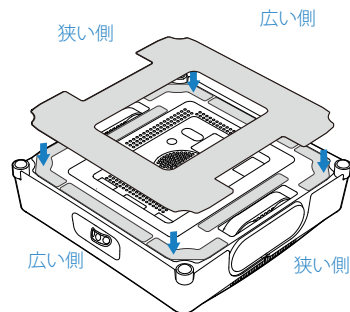
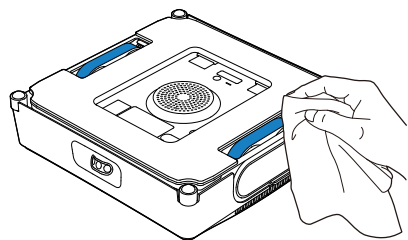
ワイブパッドを取り外します。水道水で洗った後、絞ってから使用してください。



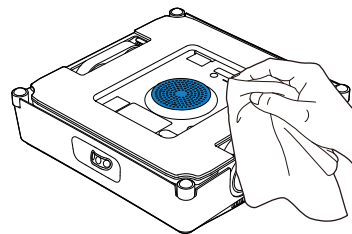
駆動ホイールトラック

清掃の前に、ファンが動作していないことを確認します。ECOVACS ホームアプリを使用してWINBOTを制御し、駆動ホイールトラックを確認します。汚れが見つかった場合は、一時停止してトラックを清潔な布で清掃してください。

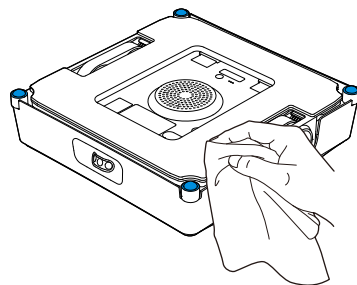
駆動ホイールトラックを清掃したら、ワイブパッドを取り付けて清掃を続けます。



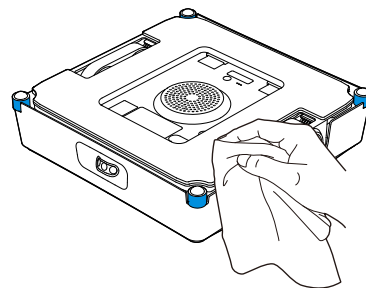
ファン



球状センサー



サイドローラー



トラブルシューティング

番号	異常	考えられる原因	解決方法
1	清掃中に WINBOT が不規則な動作を繰り返す。	ワイプパッドが湿りすぎている。	メンテナンスの説明に従って、ワイプパッドを交換します。
		WINBOT がグリースなどの推奨されていない汚れを除去した。	「メンテナンス」の説明に従って駆動ホイールトラックを交換します。
2	音声プロンプト:「空気圧が不足しています」	ワイプパッドが正しく取り付けられていない。	ワイプパッドを取り外し、再度取り付けます。
		窓の表面に割れ目または亀裂がある。	割れ目や亀裂がある窓では WINBOT を使用しないでください。
		窓の表面に低い障害物がある。	手で障害物を覆います。
3	音声プロンプト:「WINBOT が動けません」	駆動ホイールトラックが固着している。	駆動ホイールトラックにほこりや異物がないか確認します。あれば、「メンテナンス」の説明に従って清掃します。問題が解決しない場合はカスタマーサービスにお問い合わせください。
		窓の表面に低い障害物がある。	現在、WINBOT は 4 mm 未満の障害物や窓枠を検出できません。アプリを使用して WINBOT の移動を補助してください。
4	WINBOT が噴霧を行わない。	ECOVACS WINBOT 用洗剤が水タンクにない。	ECOVACS WINBOT 用洗剤を追加してください。
		自動スプレーが無効になっている。	アプリから自動スプレーを有効にします。
		ECOVACS WINBOT 用洗剤の不足。	1.WINBOT をオフにします。その後、再起動して再取り付けます。 2. 問題が解決しない場合は、アプリにアクセスして解決策を見つけるか、カスタマーサービスにお問い合わせください。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
5	音声プロンプト:「WINBOT が障害物に当たりました」	部品の不具合	複合ケーブルをしっかりと持ち、WINBOT を後方に引き、開始ボタンを 2 秒間長押しして WINBOT を取り外します。不意の落下による負傷を防ぐため、WINBOT の真下には立たないようにしてください。WINBOT をオフにしてから再起動します。問題が解決しない場合は、カスタマーサービスにお問い合わせください。
6	WINBOT が初期位置に戻らないため取り外せない。	アルゴリズムエラー	アルゴリズムエラーにより、WINBOT が初期位置から大幅に逸脱し、WINBOT が取り外しにくくなる可能性があります。アプリを使用し、より手が届きやすい場所まで WINBOT を移動します。
		取り付け直後に手動制御やモード切り替えを始めたときに、WINBOT が初期位置を見失う。	アプリを使用して、手が届きやすい場所まで WINBOT を移動します。
7	音声プロンプト:「窓の縁を避けてください」	フレームレスガラスを清掃するときに、WINBOT の取り付け位置が窓枠に近すぎる。	WINBOT のハンドルを持ち、開始ボタンを 2 秒間長押しして WINBOT を取り外します。WINBOT を取り付け直してください。取り付け位置は窓枠から 10 cm 以上離れている必要があります。

アプリとの接続

接続する前に、WINBOTと携帯電話が次の要件を満たしていることを確認してください。

1. 携帯電話のBluetoothがオンになっている。
 2. WINBOTの電源スイッチがオンになっていて、インジケータライトが点灯している。
 3. 電話の設定ではなく、ECOVACS HOMEアプリでWINBOTをペアリングしてください。
 4. BluetoothとWi-Fiの間で同一周波数干渉が発生する可能性があります。ペアリング中は、WINBOTを携帯電話に近づけ、Wi-Fiルーターから離しておくことをお勧めします。
 5. 接続に失敗した場合は、他のBluetoothデバイスの接続を解除してみてください。WINBOTが他の携帯電話に接続されていないことを確認してから、もう一度やり直してください。
 6. WINBOTが電話機から離れすぎていると、Bluetoothが切断されることがあります。距離を近づけて再接続してみてください。
 7. WINBOTを使用するには、ECOVACS HOMEアプリが、場所、Bluetooth、携帯電話の記憶域にアクセスできるようにする必要があります。
- 上記の方法を試しても問題が解決しない場合は、サポートセンターにお問い合わせください。